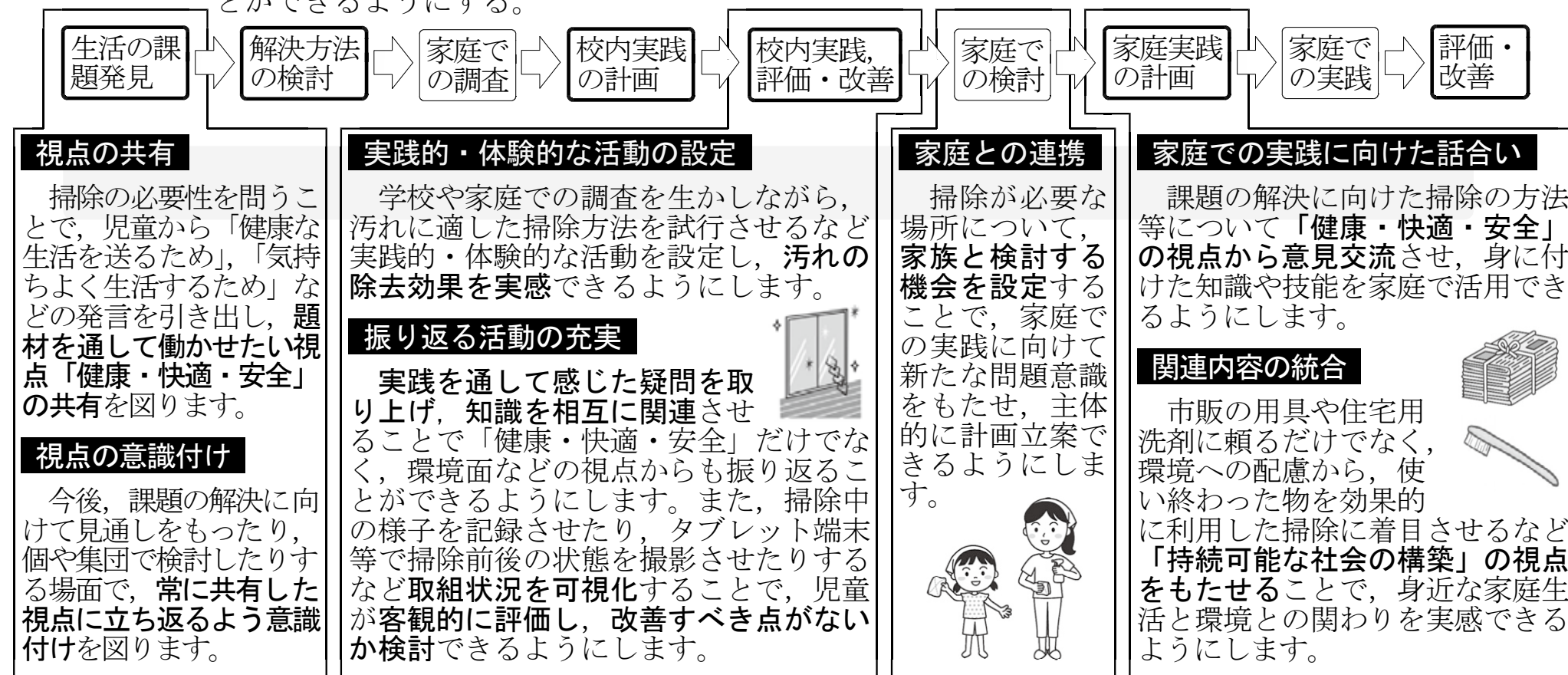


家庭、技術・家庭 生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成を目指す題材構想のポイント

生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育むためには、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決方法を考え、計画、実践、評価・改善するという一連の学習過程の中で、生活の営みに係る見方・考え方を働かせたり、実践的・体験的な活動をしたりする場を計画的に設定するなど、学習内容の充実を図ることが大切です。

指導例 小学校第6学年 内容B 衣食住の生活 題材名「わが家のクリーン大作戦」 (6時間)
〈題材の目標〉 日常生活でよく使う場所の掃除を通して、住まいに関心を持ち、工夫して身の回りを快適に整えることができるようにする。



一連の学習過程を通して、家庭と連携を図りながら学校で身に付けた知識や技能を家庭で実践できるようにしたり、学びを深めるために他の内容と関連させながら、生活を営むための工夫について検討させたりすることで、学習内容の充実を図りましょう。

※本資料は小学校家庭での活用を想定していますが、中学校家庭分野でも活用できます。

